

# イスラエル経済月報（2020年3月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 栗田 宗樹）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道） .....	2								
主要経済指標.....	5								
1. 経済成長率（GDP）									
2. 貿易(Export & Import of Goods)									
3. 失業率（Unemployment Rate）									
4. 消費者物価指数（CPI）									
5. 金融政策（Monetary Policy）									
6. 為替（Exchange Rate）									
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）									
8. 主要株価推移（TA35）									
イスラエル 経済関係.....	9								
<table border="1"><tr><td>COVID-19/ベンチャー投資</td><td>新型コロナウイルスのイスラエルハイテク産業への影響</td></tr><tr><td>COVID-19/ベンチャー投資</td><td>VCの半数以上が投資を停止又は減少</td></tr><tr><td>COVID-19/ベンチャー投資</td><td>アーリーステージへの投資が減少</td></tr><tr><td>COVID-19/マクロ経済</td><td>新型コロナウイルスの輸出等への影響</td></tr></table>	COVID-19/ベンチャー投資	新型コロナウイルスのイスラエルハイテク産業への影響	COVID-19/ベンチャー投資	VCの半数以上が投資を停止又は減少	COVID-19/ベンチャー投資	アーリーステージへの投資が減少	COVID-19/マクロ経済	新型コロナウイルスの輸出等への影響	
COVID-19/ベンチャー投資	新型コロナウイルスのイスラエルハイテク産業への影響								
COVID-19/ベンチャー投資	VCの半数以上が投資を停止又は減少								
COVID-19/ベンチャー投資	アーリーステージへの投資が減少								
COVID-19/マクロ経済	新型コロナウイルスの輸出等への影響								
日本-イスラエル 経済関係.....	15								
<table border="1"><tr><td>直行便</td><td>エル・アル航空が東京への定期直行便再延期を決定。8月29日に就航を予定。</td></tr><tr><td>医療機器</td><td>ANCHORA MEDICAL社が450万ドル資金調達。HOYAがリード。</td></tr><tr><td>半導体</td><td>HAILO TECHNOLOGIES社が6,000万ドル資金調達。NECも参加。</td></tr></table>	直行便	エル・アル航空が東京への定期直行便再延期を決定。8月29日に就航を予定。	医療機器	ANCHORA MEDICAL社が450万ドル資金調達。HOYAがリード。	半導体	HAILO TECHNOLOGIES社が6,000万ドル資金調達。NECも参加。			
直行便	エル・アル航空が東京への定期直行便再延期を決定。8月29日に就航を予定。								
医療機器	ANCHORA MEDICAL社が450万ドル資金調達。HOYAがリード。								
半導体	HAILO TECHNOLOGIES社が6,000万ドル資金調達。NECも参加。								
イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定（目次掲載は主要なもののみ） .....	17								
<table border="1"><tr><td>スマートモビリティ</td><td>EcoMotion Week 2020（2020年5月18～21日，テルアビブ）</td></tr><tr><td>延期！Updated バイオ</td><td>Mixiii BioMed（2020年9月7～9日，テルアビブ）</td></tr></table>	スマートモビリティ	EcoMotion Week 2020（2020年5月18～21日，テルアビブ）	延期！Updated バイオ	Mixiii BioMed（2020年9月7～9日，テルアビブ）					
スマートモビリティ	EcoMotion Week 2020（2020年5月18～21日，テルアビブ）								
延期！Updated バイオ	Mixiii BioMed（2020年9月7～9日，テルアビブ）								

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

## イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 3日 手術用縫合器具を開発するイスラエルスタートアップ Anchora Medical 社がラウンド B で 450 万ドル資金調達。日本の HOYA と米国 Tal Capital がリードを務めた。
- 3日 欧州の大手小売企業である独 Metro 社，スイス Migros 社，独 REWE 社の幹部が連携機会を求めてイスラエルを来訪予定。マッチングイベントも開催される。
- 4日 新型コロナウイルスに関連し，イスラエル政府は，「過去 14 日間以内に仏，独，西，瑞，澳に滞在した入国者は，出発後 14 日まで自宅待機することを義務付ける」「これらの国からの外国人の入国を 6 日朝から禁止する」措置を発表。また，イスラエルにおける国際会議禁止等の措置も発表。
- 4日 最新の QS 世界大学ランキングによると，分野ごとの世界の大学トップ 100 にイスラエルの大学が 7 校ランクイン。最も多くランクインしたイスラエルのトップ大学はヘブライ大学で，特に宗教学では世界 11 位となった。
- 4日 中央統計局の発表によると，2 月のイスラエルへの旅行客は 344,000 人で，前年比微増。1 月の旅行客も前年比で増えているが，新型コロナウイルスの影響で今後の伸びは期待できないと予想される。夏季の観光の予約は 60%減となっている。
- 4日 新型コロナウイルスの影響により，エル・アル航空は 1,000 人のレイオフを決定。また経営陣の 20%給与カットも決定。
- 4日 アマゾンは無料配送サービスをパレスチナ自治政府が管轄するヨルダン川西岸地区にも拡大した。11 月よりユダヤ人入植地にのみサービスを拡大していた。
- 5日 AI 向けマイクロプロセッサ・チップ開発 Hailo Technologies 社が 6,000 万ドルを調達。OurCrowd 等がリードを務め，NEC も参加。テルアビブに拠点を置く。
- 8日 新型コロナウイルスに関連し，イスラエル政府は，「エジプトからの非居住者の入国を拒否する」措置を発表。
- 8日 新型コロナウイルスの影響で損害を受けた事業の補填をするために，40 億 NIS の支援基金を創設すると，ネタニヤフ首相が言明。
- 8日 新型コロナウイルスの影響で，イスラエルの保険会社が，旅行のキャンセルを補填する商品の販売を続々と中止。
- 8日 テック系メディア People and Computers の調査によると，145 社のハイテク企業幹部の約半数が，自社のテック系ポジションにおける女性の割合は 25%以下と回答。
- 8日 テルアビブに拠点を置くフィンテック企業 Nayax 社が，同じくテルアビブのデジタル決済スタートアップ Modularity Technologies 社を買収。金額は非開示。
- 9日 新型コロナウイルスに関連し，イスラエル政府は，「全ての国からの入国者に対する 14 日間の自宅検疫（隔離）」「外国人はイスラエルで 14 日間の自宅検疫（隔離）を取ることができると証明された場合にのみ入国が許可される」措置を発表。
- 9日 ユダヤ人の若者をイスラエルへの無料ツアーに連れて行く NPO Taglit-Birthright が，新型コロナウイルスの影響で，12 月から予定されていたツアーを中止。
- 10日 財務省チーフエコノミスト Shira Greenberg 氏によると，7 万人が 1 か月自宅検疫（隔離）となった場合の経済損失は，月 43 億 NIS にのぼると見積もられる。

- 10日 NY市は、同市の電力部門とイスラエルのクリーンエネルギー企業との連携を促進するため、250万ドルのコンペティションを創設。
- 10日 マイクロソフト・イスラエルは、AIによる社会的課題解決を目指すスタートアップ向けアクセラレータープログラムを創設。第1期は5月からで、投資は行わない。
- 10日 シカゴに拠点を置くラストマイル・モビリティ企業 Arrive Mobility 社が、テルアビブに拠点を置く駐車場検索スタートアップ sPARK Parking Technologies 社を買収。情報筋が匿名で語ったところでは、買収額は数百万ドル。
- 11日 新型コロナウイルスに関連し、イスラエル政府は、「外国人はイスラエルで14日間の自宅検疫（隔離）を取ることができると証明された場合にのみ入国が許可される措置は、中・韓・タイ・伊・マカオ・シンガポール・香港・日・エジプトから渡航する外国人には適用されない」とする措置を発表。
- 11日 新型コロナウイルスの影響で、エル・アル航空は、シカゴ、デュッセルドルフ、東京への新航路就航の再延期を発表。東京便は8月29日まで延期。また、アルキア・イスラエル航空、イズレール航空は全ての国際便の運休を発表。
- 11日 新型コロナウイルス関連の経済対策について、既に発表した40億NISに60億NISを追加し、合計100億NIS規模のものとすることをネタニヤフ首相が表明。
- 11日 スtockホルム国際平和研究所のレポートによれば、イスラエルの2015～19年の武器輸出は世界8位。世界全体の3%で過去最高。2000～14年から77%増。輸出先はインドが45%で最大、次にアゼルバイジャン（17%）、ベトナム（8.5%）。
- 12日 新型コロナウイルスの影響で、エル・アル航空は、従業員の約75%に当たる4,500～5,000人を6月末まで無給で休業させる準備をしている。
- 12日 関係者の匿名情報によると、ロシアのナスダック上場企業 Yandex 社のタクシー呼寄アプリをタクシー運転手が直接利用可能となる。現在はタクシー会社経由のみ。
- 12日 テルアビブ地区計画・建設委員会が、閉鎖されたステ・ドブ港跡地の開発計画を承認。16,000戸の住宅や公共施設、ホテルが建設されることとなる。
- 13日 新型コロナウイルスの影響で、エル・アル航空の時価総額が3.3億ドルにまで減少。ボーイング・ドリームライナー1機分を下回る。
- 15日 新型コロナウイルスの影響で、イスラエル政府は、「全ての教育機関や娯楽施設を閉鎖とする」措置を発表。
- 15日 新型コロナウイルスの影響による債券市場の下落に対し、中央銀行政策決定会合は新たな緩和策を発表。流通市場における政府債の購入及び政府債を担保とする金融機関とのレポ取引を実施する。2009年以降の措置。
- 15日 新型コロナウイルスの影響によるレイオフが相次ぐなか、マイクロソフト・イスラエルは研究開発センターで新たにエンジニア等200人を雇用すると発表。
- 16日 新型コロナウイルスの影響に対し、イスラエル中央銀行の要請により、リテール銀行は、不動産ローンの数か月間の猶予、キャッシュフロー不足に直面している中小事業者への貸付け、遠隔サービスの提供等を開始。
- 16日 米国のPE企業 Hellman & Friedman 社がイスラエルのサイバーセキュリティ企業 Checkmarx 社を評価額11.5億ドルで買収。業界で最大の買収案件となる。
- 16日 南米最大手の航空会社 LATAM 航空の南米とイスラエルを結ぶ直行便について、スーダン上空の通過が認められることになった。2月の両国首脳会談による成果。

- 17日 新型コロナウイルスの影響で、イスラエル政府は、「不要不急の外出を控える」よう国民に要請。実質上の外出禁止令と捉えられている。
- 17日 イノベーション庁、保健省、社会平等省（デジタル化担当）は、新型コロナウイルスに関連した課題解決に取り組むスタートアップに5,000万NISの助成金を支給すると発表。また、イノベーション庁、経済産業省、イスラエル製造者協会は、コロナ関連製品を増産するための研究開発プロジェクトへの費用助成を実施する。
- 18日 イスラエル中央銀行は、国内銀行のドル不足への対応として、外貨準備高から150億ドルの流動性を供給すると発表。
- 19日 新型コロナウイルスの影響にも関わらず、格付企業S&Pは、国内経済の強靱さとシエケル安によってイスラエルは景気後退を避けて2020年に2%成長を実現すると予測。一方、財務省は2020年の成長率はほぼゼロになるとの予測を公表。
- 19日 IVC Research Center社の発表によると、今年これまでに行われたシード及びラウンドAの資金調達はずか50件で、前年第1四半期比で30%以上減少。
- 23日 イスラエルのスタートアップ支援大手NPO Start-Up Nation Centralが、新型コロナウイルスとの闘いに役立つイスラエルスタートアップ70社超のリストを公開。
- 24日 雇用サービス庁に失業を登録した人が激増し、失業率が18.6%に達した。91%が雇用主から新型コロナウイルスによる無給休暇を言い渡された人。
- 24日 イスラエルの銀行システムは信用危機にはなく、必要あれば銀行から融資を受けることができる（金利は通常よりも高いものの）と、イスラエル中央銀行が強調。
- 24日 国外にいるイスラエル人の退避のために、イスラエル-豪州パースのエル・アル航空の商用便が初飛行。17時間のフライトはイスラエル航空史上最長飛行。
- 25日 イスラエルの有力VC Pitango Venture Capitalが2.5億ドルの2号グロースファンドを組成。
- 26日 エル・アル航空は4月4日までイスラエル発着の全ての旅客便を欠便とすることを発表。貨物便とイスラエル人を海外から国内に退避させるための運航は続ける。
- 29日 アルキア・イスラエル航空の会長は、政府による国有化やイズレール航空との統合についても選択肢としては排除せず、財務省と支援策を協議中であると明かした。
- 30日 失業者数が日々激増。登録失業者数は94万人、失業率は22.6%にのぼる。これにより、財務省の試算では今後3か月で140~150億NISの政府費用が必要に。
- 30日 現時点でベングリオン空港で運航している国際線は、ユナイテッド航空、エチオピア航空、アエロフロートの3社のみ。
- 30日 新型コロナウイルスに関連する経済対策800億NISについてカハロン財務相が発表。110億NISを医療システムに、200億NISを失業者対策に、410億NISを企業の流動性支援に、80億NISを危機後の経済刺激策に用いる。失業対策は、フリーランス向けの助成金（3月分6,000NIS、4月分8,000NIS）を含む。企業支援は政府保証付融資や資産税の免除や税還付、官民投資ファンド創設等を内容とする。
- 30日 イスラエル鉄道は、新型コロナウイルスの影響で運行を停止していることを奇貨とし、鉄道網の電化工事をスピードアップさせる方針。

# 主要経済指標

## 1. 経済成長率（GDP）

### ● 財務省は、2020年の成長率は0%以下となるとの推計を発表

財務省は17日、経済のさらなる閉鎖措置がとられないとの前提で、新型コロナウイルスとの結果として、今年のイスラエルの経済成長率がゼロになると試算。

同試算によると、イスラエルで現在のところとられている措置による影響はマイナス3%分とみられる。元々の2020年成長予測が3%であったため、今回の新たな試算はほぼゼロ成長を意味する。ただし、この試算は、16日現在での措置を基に試算されており、さらなる措置がとられた場合さらにマイナスの影響は拡大する。

一方、同時期に、格付企業S&Pは、国内経済の強靱さとシェケル安によってイスラエル経済は景気後退を避けて2020年に2%成長を実現すると予測。

出典：報道 Globes (<https://en.globes.co.il/en/article-treasury-sees-zero-growth-this-year-at-best-1001322123>) (<https://en.globes.co.il/en/article-sp-sees-israel-avoiding-recession-1001322447>)

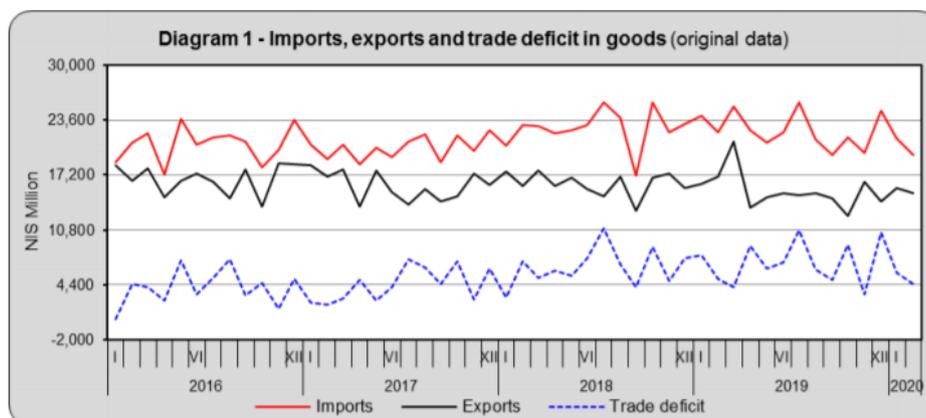
## 2. 貿易（EXPORT & IMPORT OF GOODS）

### ● 2月の貿易赤字は45億NIS

中央統計局の発表によれば、2020年2月の物品輸入は196億NIS、物品輸出は151億NISであり、貿易赤字は45億NISであった。

物品輸入の44%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、22%が消費財、14%が機械装置、陸上輸送機であった。残り20%はダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

鉱工業製品の輸出（ダイヤ除く）は直前3カ月間で年率0.1%減少した。鉱工業製品の輸出が全体の88%を占め、9%がダイヤモンド、残り3%が農林水産品であった。工業製品輸出のうち33%を占めるハイテク製品輸出は、直近3カ月で年率13.9%減少した。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

出典：イスラエル中央統計局 ([https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/071/16\\_20\\_071e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/071/16_20_071e.pdf))

### 3. 失業率 (UNEMPLOYMENT RATE)

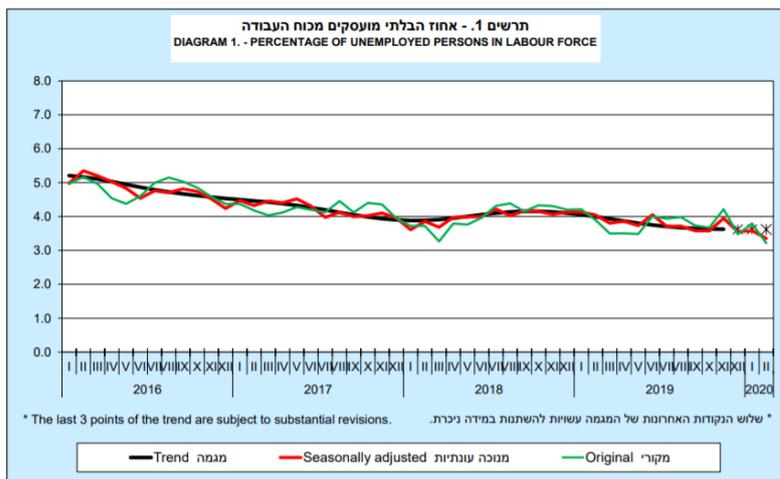
#### ● 2月の失業率は3.4%

中央統計局は、2020年2月の失業率は3.4%であり、前月比0.2%減だったと発表。

労働参加率は62.9%で、前月比0.1%減。

2020年2月期の15才以上人口における労働人口は413.3万人、うち被雇用者数は399.4万人（男性207.4万人、女性191.2万人）となった。

出典：イスラエル中央統計局 ([https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/080/20\\_20\\_080e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/DocLib/2020/080/20_20_080e.pdf))



### 4. 消費者物価指数 (CPI)

#### ● 2月期のCPIは0.1%減

中央統計局の15日の発表によれば、2020年2月期の消費者物価指数は0.1%下落。

特に価格下落が著しかった製品は、被服（3.8%低）、通信（1.1%低）。一方、価格上昇が著しかった製品は、生果物（4.6%高）。

過去12か月間では0.1%の上昇。年初からだると0.5%下落で、イスラエル中央銀行が年間のターゲットレンジとしている1%~3%を下回る。

中央統計局は、2019年12-2020年1月期の住宅価格指数も公表。11-12月期に比べて0.8%上昇した。前年同期比では4.0%上昇している。

出典：イスラエル中央統計局 ([https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/077/10\\_20\\_077e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/077/10_20_077e.pdf))

([https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/076/10\\_20\\_076e.pdf](https://www.cbs.gov.il/he/mediarelease/Madad/DocLib/2020/076/10_20_076e.pdf))

## 5. 金融政策 (MONETARY POLICY)

### ● 中銀、政府債購入等による債券市場への資金注入を決定

3月15日、イスラエル中央銀行政策決定会合は、債券市場の下落に対し、新たな金融緩和策実施を決定。中銀による声明は以下のとおり。

政策決定会合は議論を行い、世界及び国内における金融市場のボラティリティの高さに鑑み、イスラエル中央銀行が金融政策を実行するための追加的措置を本日からとることを決定した。

中央銀行は公開市場操作を実行し、政府債券市場の機能を円滑化するために必要な量の政府債を、流通市場において、幅広いタイプ・償還期間のものについて購入する。加えて、中央銀行は政府債を担保とする金融機関とのレポ取引を実施する。

これらの措置の目的は、異常なボラティリティの高さを緩和するとともに、様々な金融機関、企業、家計が活動している金融市場における流動性を増加させることである。加えて、これらの措置により、政策決定会合が決定した金利が長期イールドカーブに反映されやすくなり、金融政策の効果が高まることが期待される。

これらの手段は、中央銀行がその目標（物価の安定性、政府の経済政策の支援及び金融システムの安定性）を達成するために用いている手段に追加される。中央銀行はこれらの手段の使用を継続的にレビューし、必要に応じて調整していく。

出典：イスラエル中央銀行 (<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/15-03-2020.aspx>)

## 6. 為替 (EXCHANGE RATE)

### ● 中央銀行による為替介入が続けられるものの、シェケル高基調はやまず

3月上旬の為替市場は、新型コロナウイルスの蔓延への対応として米国連邦準備銀行が予想外の利下げを行った影響で、シェケル高基調で相場がスタート。

しかし、中旬に入ると、イスラエルにおける新型コロナウイルス蔓延を契機とし、金融機関がマージン・コールのために外貨を必要としたことで一転急激なシェケル安となり、月初の1ドル3.46NISから17日には3.86NISにまでなった。しかし、18日にイスラエル中央銀行が外貨準備高から銀行に対して150億ドルの流動性を供給したことでシェケル安の進行がストップし、一転急激なシェケル高に転じた。その後は、マージン・コールのための外貨需要は引き続き高いものの、テルアビブ証券取引所の株価が落ちつきを見せたこともあり、1ドル3.6NIS前後で推移した。

出典：報道・グローブス紙

(<http://www.globes.co.il/en/market.tag>)

グラフ出典：中央銀行・3月のドルシェケル相場推移  
(<https://www.boi.org.il/en/Markets/ExchangeRates/Pages/Chart.aspx?CurrencyId=3&DateStart=03%2F03%2F2020&DateEnd=31%2F03%2F2020>)



## 6. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

### ● イスラエルの外貨準備高は記録的水準となる 1300 億ドル

中央銀行による発表によれば、2020年2月末時点の外貨準備高は、前月比12億ドル増となる1312億ドルであった。現在、外貨準備高はGDPの33.2%を占める。

増加の要因は、中銀による外貨購入(27.64億ドル)、民間移転(0.01億ドル)。他方、評価替(12.05億ドル)、政府移転(3.84億ドル)による準備高の減少も生じている。

出典：イスラエル中央銀行 (<https://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/5-3-2020.aspx>)

## 7. 主要株価推移 (TA35)

### ● 月間推移

Trading Chart - TA-35

03/03/2020 - 31/03/2020



### ● 年間推移

Trading Chart - TA-35

03/04/2019 - 31/03/2020



出典：テルアビブ証券取引所 (<https://www.tase.co.il/en>)

# イスラエル経済関係記事

## COVID-19/ベンチャー投資 新型コロナウイルスのイスラエルハイテク産業への影響

Globes がイスラエルの複数の VC に対し、新型コロナウイルスの影響について尋ねた (3月9日付の記事)。

### ●Yair Snir 氏, Dell Technologies Capital 「小さな企業も従業員に対する責任がある」

新型コロナウイルスの影響については、いまだ完全に明確ではない。しかし、短期的には、多くの起業家や投資家は最悪のシナリオについて検討・準備する必要があるだろう。そのシナリオとは、売上への悪影響、キャッシュフローのリスク、資金調達への悪影響の可能性等である。現在最も重要なことは、短中期の計画を用意し、個々の衝動的な反応を避けるようにすることである。これは、起業家にも投資家にも当てはまることだ。もう1つ考慮すべきことは、規模が小さくダイナミックで活動的な企業であるからといって、従業員とその健康に対する企業の責任を免れることはできないということだ。我々投資家には、起業家に対し、このメッセージを強調する責務がある。

### ●Sivan Shamri Dahan 氏, Qumra Capital 「イスラエルの起業家は強く、市場に適合していくだろう」

世界が非常に困難な時期に直面していることは間違いない。スタートアップにとって、初めて経済危機を経験することは、本当の危機になり得る。企業は、コスト構造を見直さなければならないし、注意深くかつ最も生産的なツールに投資していることや自分たちの予測が間違いないこと、そしてこの困難な冬を乗り切るために十分な資金があることを確認しなければならない。同時に、イスラエルのテクノロジー産業は強く、イスラエルの起業家のユニークな特徴によって、彼らは素早く行動し、市場に適合し、創造的なソリューションを見つけてこの機会をチャンスに変えることができると信じている。

### ●Shuly Galili 氏, UpWest 「以前の危機に迅速に対応した企業は生き残った」

最も近い経済危機である 2008 年の際には、コストをコントロールするために迅速に対応し、落ち着いて予測を立てたスタートアップが不確実な時期を生き残った。

プレシード又はシードステージの非常に若い企業は、2008 年の危機の際ほどには苦しんでおらず、より迅速に対応することができている。より進んだグロースステージの成熟したスタートアップは、レイオフや体制縮小を含む多くの変更を余儀なくされ、また売上の減少に対処せざるを得なくなっている。ラウンド A~C の資金調達に乗り出そうとしている企業への助言としては、それは難しいと認識したほうがよい。もし現在の投資家に対してブリッジファイナンスのようなものを求めるためにまだコンタクトしていないなら、いまずぐにコンタクトすべきだ。

2008 年にシリコンバレーの投資家に起こったことは、ポートフォリオをトリアージすることに重きを置いた一種の停滞であった。つまり、既存の企業が重視され、新たな投資

を得られた企業はほとんどいなかった。その際、米国の投資家はシリコンバレーにフォーカスした。したがって、彼らが今後イスラエルに来る機会はより少なくなるだろう。

ビデオ会議で売上を立てることのできる分野もある。しかし、より伝統的な産業マーケットや製品のインストールが必要なマーケットに販売する必要がある場合、顧客に（購入の）モーメンタムを生じさせるための創造的な方法を見出す必要がある。現在は起業家と投資家にとってストレスフルな時期であるが、オフィスやマーケットからの距離という問題を解決できるテクノロジーの新たな種を作り出す良い機会でもある。

#### ●Tal Barnoach 氏, Disruptive VC「対面の面談なしで資金を調達することは難しい」

SaaS モデルに則って動いている企業は、顧客に会うことなしに販売することのできる創造的なモデルを見出さなければならない。販売過程において顧客との密な繋がりが求められるハイタッチモデルについては、特にそうである。

海外のファンドから資金を調達しようとしている場合、それはこれまで以上にずっと難しくなるだろう。海外に行けないことと一般的なムードが投資意欲に大きな影響を与えている。投資家は、フェース・トゥ・フェースで人と会わないと投資をしないだろう。また、この不確実性が続く場合、イスラエルの投資家の投資のペースもまた落ちるだろう。したがって、将来の製品開発やマーケティングの予算といった特定の領域のコストをすぐにカットすることをお勧めする。

もし国境が閉鎖されるような状況になれば、多くの企業が数ヶ月の減速を味わうだろう。それに適応できない者は誰であっても生き残れないという状況になるだろう。多くの企業が、今年は販売や成長の年ではなく厳しい生き残りの年であると我々に語っている。

#### ●Yaniv Golan 氏, lool ventures「世界的危機は成長の好機」

今回の危機の健康面からみた厳しさについては情報源ソースによって評価が異なっているが、ビジネスの世界への影響については既に強く実感されており、今後消えて無くなることはないだろう。あらゆるものが変化している。2か月前に立てられた予測は既に役に立たず、全ての企業はリスクとチャンスとを再評価する必要がある。最初の措置として企業及びその従業員がすぐにでも実行すべきなのは、自宅から長期間働くために必要な準備を行い、今週からでも一定期間そのように働き始めてみて、必要なことを検証し、事前に問題を解決しておくことだ。次に、企業とその経営者は、ビジネス環境と資金調達状況が変化することを認識して計画を改定する必要がある。そして、その上で、自らの事業領域における新たなチャンスを探しにいくべきである。世界的危機は成長の好機であるとともに、人々に染みついた考え方が変化するチャンスでもある。生活の心配をすることに加え、より世界に近づいていくというより良い仕事をするために危機を活用する機会を逃してはいけない。

#### ●Natalie Refuah 氏, Viola Growth「優先順位付けをする機会である」

おそらく、第一波として、世界的な人的移動がなくなることで直接的に影響を受ける企業活動の減速があるだろう。そして、その後続く第二波として、テクノロジー企業全般、とりわけ会議で繋がりを作り出したり対面でのミーティングで契約を結んだりする企業の売上が、完全になくなりはずとも、減速するだろう。もちろん、この危機がいつまで続くか、世界的移動と対面でのミーティングがいつまで制限されるのかが主要な問題で

ある。その期間が長くなればなるほど、損失も大きく幅広くなり、雪だるま式に拡大していくだろう。

さらに言えば、危機の期間中の資金調達の可能性に影響があるという懸念もある。それは、資金調達プロセスにおいて重要なフェース・トゥ・フェースのミーティングが開けないこと、及び投資家が今後の成り行きの様子見を決め込むことが原因である。したがって、我々としては、危機の最中に資金調達の必要が生じることをできる限り避けるために、十分検討された注意深い手段でキャッシュを節約するよう努めることを推奨する。資金の節約は、現場レベル及び経営レベルの双方で備えるべきだろう。こうした手段には、ポジティブな側面もある。つまり、費用の使用や優先順位付けの手続を幅広く見直し、効率性を上げるまたとない機会になり得るのである。

●Guy Horowitz 氏, Deutsche Telekom 「SaaS がテレワークで威力を発揮するだろう」

予測可能性を高め、事業上のリスクを減らす SaaS モデルの利点については、既に多くのことが語られてきたが、ここに来て、新たに 2 つの側面を考慮すべきだろう。

ソフトウェア（サービス）を自宅から使うことができることが、従業員が長期間オフィスを不在にする世界においては非常に重要になる。コロナウィルス以前でさえ、SaaS エコノミーは、（年間決済、事前決済、自動更新等の）決済手段のおかげで、危機、特に短期的危機に対する免疫力を上げていた。従業員がオフィスに行けない時には、いつでもどこからでもアクセス可能な SaaS 製品（連携ツールのみならず、企業運営をサポートする製品であればどんなものでも）によって、顧客は効率的に働き続けることができるだろう。全ての SaaS 製品がリモートワークに使用可能なわけではないが、「サービスとしての（as a service）」製品という供給モデルによって、より多くの製品がリモートで利用可能となる。

このような時には、顧客のもとを訪問することなしに営業担当者が電話で販売するような製品が有利になる。（製品が複雑であるため、又は販売規模のため）全ての SaaS 製品をリモートで販売することができるわけではないが、契約を結ぶ前に営業担当や技術担当が訪問する必要のない SaaS 製品のほうが、販売の拒絶にあいにくいだらう。

出典：報道 Globes

<https://en.globes.co.il/en/article-coronavirus-and-israeli-tech-wholl-prosper-wholl-struggle-1001321215>

## COVID-19/ベンチャー投資 VCの半数以上が投資を停止又は減少

新たな調査によると、回答した VC の半数以上が新型コロナウイルスのパンデミックの影響で、活動を停止又は減少させている（3月26日付の記事）。先週、イスラエルの顧客リサーチスタートアップ Wizer Feedback 社が 131 の VC ファンドと CVC を調査し、現下の危機が活動にどう影響を与えるかを尋ねた。

回答した VC の 4 分の 1 は、近い将来完全に投資を停止するつもりだと回答した。さらに、32%は、投資を少なくすると回答。通常どおり投資を行うと回答したのは 17%で、投資を増やすと回答したのはわずか 5%だった。残り 21%は、影響についてわからないと回答している。

アーリーステージのインキュベーターで投資ファンドの Nielsen Innovate の CEO である Dov Yarkoni 氏は、現在の投資環境について考えを述べる。「VC ファンドは状況をより理解するために全ての活動をストップするだろう。過去の危機でも同様の経験がある。私は 2 度のバブル崩壊を起業家としてすり抜けてきたが、まず最初にすべきことは直接的な影響を把握しようとする事だ。すでに投資している企業にフォーカスすべきだ。そのほとんどは非常に若い企業で、フルアテンションでケアしなければならない。」

イスラエルの大手銀行レウミ銀行のテクノロジー部門 LeumiTech の CEO である Yifat Oron 氏は、VC がいつまでも座視しているとは考えていない。「ファンドによる投資が一時的にストップしており、それは今後も続くだろう。各ファンドはポートフォリオを分析しており、投資先が新たな状況に適応し、ほとんどの場合減少すると思われる収入に見合うレベルの費用への備えができていることを確かめているところだ。そうした VC はまた、現在はポートフォリオの評価と今後各社に対して必要な投資額を評価することに集中している。必要額はおそらく増えるだろう。この分析は先週始まったばかりであり、分析を終えた VC は活動を再開するだろう。」

同調査によると、39%が危機は少なくとも 6 ヶ月は続き、2020 年第 4 四半期まで継続すると考えている。回答者の 27%が危機は約 1 年続くと信じており、20%はパンデミックの後の経済的後遺症から脱するには 1 年以上かかると考えている。

また、同調査によると、VC は危機によって最も裨益するのはヘルスケア産業だと信じており、また危機から勝者として立ち上がってくる可能性が高い分野として、ゲーム、分析、データ分野についても言及している。

Oron 氏は述べる。「この調査によれば、今の危機の中で我々が対処しようとしている問題への解決法を探求している分野に対する投資への関心が増しているという傾向がわかる。ヘルスケア関連技術やゲームへの投資だ。この傾向はやがて沈静化し、きわめてすぐに、危機の最中だけでなく平時における問題を解決し効率化する企業への関心が戻ってくるだろう。」

同調査によると、回答者の 78%が、スタートアップに対し、すぐに費用を削減し、新規採用をやめ、キャッシュフローをつぶさに見続けることを勧めている。Yarkoni 氏は、企業は従業員を無給休暇にすべきだと信じている。「次の 3 ヶ月が非常に重要だ。キャッシュを持っている企業は、今後 12 か月は資金調達ができないという前提で考えるべきだ。」

出典：報道 CTech by Calcalist

(<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3803850,00.html>)

## COVID-19/ベンチャー投資 アーリーステージへの投資が減少

2020年第1四半期末まで2週間を残しているが、新型コロナウイルスのパンデミックがイスラエルスタートアップに悪影響を与えていることはすでに明らかだ。テルアビブに拠点を置くイスラエルハイテク産業に特化したリサーチ企業 IVC Research Center 社が発表した新たなデータによると、現在（3月19日時点）までのシード及びラウンドAの資金調達はずか50件で、2019年第1四半期比で30%以上減少した。

パンデミックの影響は3月のデータをみるとより明らかである。3月は、現在（19日）までのところ、アーリーステージの資金調達がわずか2件である。2019年3月には28件の資金調達があった。

Hapoalim 銀行のハイテク部門長 Yossi Vinitzki 氏によると、新興企業は深刻な障害に直面している。というのも、パンデミックのせいで投資家と直接顔を合わせることができず、投資家の側も Zoom でしかコミュニケーションしていない企業を支援することに躊躇するからだ。

出典：報道 CTech by Calcalist

(<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3802332,00.html>)

## COVID-19/マクロ経済 新型コロナウイルスの輸出等への影響

新型コロナウイルスの結果引き起こされるイスラエル経済への損害額が明らかになった。財務省のチーフエコノミスト Shira Greenberg 氏によれば、月44億NIS(約12.4億ドル)になる。そのうち5億NIS(約1.409億ドル)が、隔離(自宅待機)による労働時間減少の結果である。9日に政府が外国からイスラエルに帰国した全員に対し14日間の隔離を義務づけた結果、約7万人が自宅待機中であると推計される(11日現在)。

イスラエルのサービス輸出の損害額は19億NIS(約5.35億ドル)と見込まれる。2019年のサービス輸出額は総額554億ドルにのぼった。このうち、観光が76億ドル、ハイテクサービス輸出がほぼ300億ドルである。これら両産業は、自由な航空往来に非常に依拠しているが、イスラエルの航空往来は封じ込め政策の強化に伴いここ数日でほぼゼロにまで縮減している。

製品輸出の損害額は13億NIS(約3.66億ドル)と見込まれる。イスラエルにおける製品と娯楽の消費が低調となっていることに伴うGDPの減少は7億NIS(約1.97億ドル)と見込まれる。

状況がこれ以上悪くならないと仮定すると、財務省はイスラエルのGDP全体の損失は1%、140億NIS(約39.4億ドル)になると見積もっている。つまり、成長率は1.8~2%程度になると見積もられる。したがって、一人当たり成長率は、非常に小さくなるとみられる。この推計は、世界的景気後退が起ころず、パンデミックのコントロールが2020年第3四半期までに達成されるというシナリオに基づいている。

イスラエルの港湾はまだ開いているのに、なぜ輸出への影響がこれほど大きいのだろうか？ イスラエル製造者協会が最近公表したデータによれば、2018年のイスラエルの輸出の66%が航空便で輸送されている（2017年も67.2%）。つまり、輸出される財の3分の1しか船便で輸送されていないのである。ただし、航空便による輸出の36%がダイヤモンド産業に関係しており、ダイヤモンド産業は雇用と税収という観点ではイスラエル経済への貢献がほとんどないということには留意すべきである。しかし、航空便による輸出の3分の1が機械、医薬品、光学機器であり、これら3つのハイテクセクターは高い経済生産性によって特徴付けられる。

イスラエルへの輸入は、（輸出の）鏡像である。イスラエルへの輸出の3分の2は船便で輸送されてきており、わずか3分の1が航空便となる。航空便による輸入の3分の1、正確にいうと28%がダイヤモンド産業であるため、経済的に重要な輸入品のうち航空便によるのは4分の1以下である。こうした統計をみれば、経済産業省が国民に対して食品や原材料の不足は起こらないと迅速に保証したこともうなずけるだろう。しかしながら、約50億ドル相当の医薬品と約120億ドル相当の電機、機械、光学機械器具が航空便で輸入されているため、（日常物資の）不足は起こらないとしても、機器が続けば供給途絶は起こり得るのである。

航空便での輸出先をみると、米国が30%、欧州が23.6%、中国が10%となっている。航空便での輸入元をみると、米国が21%、アジアが3分の1、そして3分の1がEUである。こうしたデータをみれば、イスラエルのナショナル・キャリアであるエル・アル航空が現在経験しているコロナウイルスに関連した財政問題を政府が憂慮している理由がわかる。イスラエルの航空便による輸出の約60%が、現在、旅客機によってまかなわれている。この数字は、2015年には44%であった。そして、この輸送の35%（重量ベースで、価格ベースではない）がエル・アルの旅客機を用いている。

コロナウイルス危機はイスラエルだけの問題ではなく世界的な問題であり、イスラエル政府が十分にコントロールできるのはイスラエル経済への影響のみである。世界経済が景気後退に突入した場合、イスラエルの財へ需要は落ち込み、それに伴って、企業と家計の収入及び支出が落ち込み、ひいては税収に直接影響する。しかしながら、そうした損害の一部を政府が軽減することは可能であり、政府は支援基金創設を表明することで既にそうした動きに着手している。

政府はまた、今回の危機の結果、無給での休業を余儀なくされた被用者に対する支援を表明している。現在のデータによれば、総額30億NIS（約8.455億ドル）が支給されている失業手当の10%が無給休業の被用者に充てられる予定である。危機が進行すればこの数字は膨れ上がるだろうが、そうした金額を推計するには時期尚早である。

ある財務省幹部は、匿名で以下のように語った。「もし危機が早急に収束して損害が限定的なものにとどまったとしても、経済が財政的に非常に不安定な状態に置かれてしまうこと、そして現時点で資源を濫用することはイスラエルの信用格付けを傷つけるおそれがあることを忘れてはならない。我々は、いかなる航空会社も倒産させるつもりはない、特にエル・アル航空はそうだ。しかしながら、航空会社自体も、これが公共の基金であり、膨張した非効率な企業を助けるために用いられるものではないということを理解することが重要である。」

出典：報道 CTech by Calcalist

<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3800225,00.html>

## 日イスラエル経済関係記事

**直行便** エル・アル航空が東京への定期直行便再延期を決定。8月29日に就航を予定。

新型コロナウイルスに関し、イスラエル政府が全ての外国からの入国者に対し14日間の自宅検疫（隔離）措置を課すと発表したことを受け、エル・アル航空は、ナショナル・フラッグの責任として外国への航空便を維持するつもりであると発表。顧客の需要に応じて運航されることとなる。

一方、新航路の就航を延期せざるを得ないと発表。シカゴ便は6月28日まで、デュッセルドルフ便は7月3日まで、東京（成田）便は8月29日まで、それぞれ延期される。

3月のフライトを予約していた顧客については、2021年2月末まで無料で変更・キャンセルが可能。

出典：報道 Jerusalem Post (<https://www.jpost.com/Israel-News/El-Al-CEO-National-responsibility-means-intl-flights-must-continue-620372>)

**医療機器** ANCHORA MEDICAL 社が450万ドル資金調達。HOYA がリード。

イスラエルに拠点を置く医療機器スタートアップ Anchora Medical 社が、シリーズ B で450万ドルを資金調達したと発表。東京に拠点を置く HOYA と Tal Capital がリードを務めた。

HOYA は眼鏡やコンタクトレンズ、内視鏡といった眼科用製品に加え、半導体関連機器や液晶パネル、HDD 用の部品を製造・販売している。従業員数は36,000人で、世界に150のオフィスや子会社を有する。

Anchora Medical 社は、2014年にイスラエル北部の町ヨクネアムで創業。ヘルニア治療のような開腹・低侵襲の外科手術において、柔らかな組織を望みの場所に固定するための使い切りの縫合機器を開発している。同機器は、組織に結節縫合を施すために手術用縫合糸とつながったステンレススチールのアンカーを使用する。

同社は今回調達した資金を使い切りの腹腔鏡手術用縫合機器の更なる開発に使う予定。

出典：報道 CTech By Calcalist (<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3798190,00.html>)

## **半導体** HAILO TECHNOLOGIES 社が 6,000 万ドル資金調達。 NEC も参加。

テルアビブに拠点を置く半導体開発 Hailo Technologies 社が、シリーズ B で 6,000 万ドルを資金調達したと発表。既に同社に投資しているエルサレムに拠点を置くクラウドファンディング型 VC OurCrowd、イスラエル人起業家 Zohar Zisapel 氏、イスラエルの自動車輸入業 Delek Motors 社がリード。また、スイスの ABB Technology Ventures、日本電気（NEC）、ロンドンの Latitude Ventures といった戦略的投資家も参加した。既存株主である Maniv Mobility と Next Gear Management も参加した。これにより、Hailo 社の累計調達額は 8,800 万ドルとなった。

同社は 2017 年創業で、自動運転車や無人航空機（UAV）、IoT 端末、スマートホーム端末等のエッジデバイスで作動する AI アプリケーション向けマイクロプロセッサ・チップを開発している。現在従業員約 80 名。

同社は今回調達した資金を同社の製品 Hailo-8 プロセッサを新たな市場で販売するために用いる予定。共同創業者の Orr Danon 氏は言う。「近日中に製品の大量生産を開始し、技術の完全商用化に至るだろう。ここ数か月、昨年夏に製作した試作品を基にパートナーと協業し、自動車産業で製品を用いることができるレベルまで到達することを目標としてきた。」同氏によれば、すぐにどこかに買収されることは考えていないという。

出典：報道 CTech By Calcalist

(<https://www.calcalistech.com/ctech/articles/0,7340,L-3798730,00.html>)

## イスラエルにおける展示会・国際会議等の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※3月4日、新型コロナウイルス対策として、イスラエル国内における国際会議を禁止する旨がイスラエル政府より発表されました。このため、今後、開催中止・規模縮小が実施されるイベントも予想されますので、参加の検討に当たっては、各イベントのウェブサイト等をご確認ください。

※3月12日より、イスラエル政府の措置により、外国人のイスラエルへの入国については、生活の拠点がイスラエルにあり、イスラエルにおいて自宅検疫（隔離）措置を取ることができることを証明できた場合に限り、入国が許可されます。当該証明は、申請者の滞在地における代表事務所（大使館等）に申請ください。

※イスラエルへの来訪計画を立てるに当たっては、当館 HP・イスラエル保健省 HP 等、最新情報をご確認ください。

当館 HP 関連情報 [https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/anzen\\_jouhou.html](https://www.israel.emb-japan.go.jp/itpr_ja/anzen_jouhou.html)

イスラエル保健省関連情報 <https://govextra.gov.il/ministry-of-health/corona/corona-virus-en/>

※日本からお越しになる方には、現地情勢のブリーフィング等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

### スマートモビリティ ECOMOTION WEEK 2020（2020年5月18～21日、テルアビブ）

非営利シンクタンクである Israel Innovation Institute と、首相府の取組である「Fuel Choices and Smart Mobility Initiative」、経済産業省が連携した事業である EcoMotion の年次イベント。4,000人、130のスタートアップが参加するメインイベント（カンファレンス・展示会）は、19日開催。

<https://www.ecomotionweek.com/>

### スタートアップ° SILICONNEGEV ENTREPRENEUSHIP FESTIVAL

（2020年5月21日、ベルシェバ）

イスラエルの「サイバーキャピタル」として、サイバーセキュリティ以外の分野でもスタートアップ等のハブとして年々成長を遂げつつあるイスラエル南部の都市ベルシェバで開催されるスタートアップのコンペティション。

<https://www.siliconegev.com/>

**延期！UPDATED AI FUTURE OF AI** (2020年6月9～10日(暫定), テルアビブ)

AIに関する国際カンファレンス・展示会。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催し、今回4回目の開催で、うち1回はベルリンで開催。1,500人の参加者、300社以上のスタートアップ、500件以上のB2Bミーティングを見込む。

4月にバーチャルカンファレンスを開催予定。

<https://www.futureofai.com/>

**延期！UPDATE SAAS SAAS TIGER** (2020年6月9～10日, テルアビブ)

SaaS分野における成長を目指し、関係する営業、製品開発、投資、ベンダー等を巻き込んだ包括的なイベント。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催し、700人の参加を見込む。

<https://www.saastiger.com/>

**延期！UPDATE HR INNOV8 WORK** (2020年6月9～10日, テルアビブ)

HR及び未来の働き方に関するイベント。今回第2回開催。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催し、1,000人の参加を見込む。

<https://www.innov8work.com/>

**モバイル ISRAEL MOBILE SUMMIT 2020** (2020年6月10日, テルアビブ)

モバイルアプリ、ゲーム、アドテックに関する国際イベント。カンファレンスの他に、スタートアップコンテストも開催され、希望者には1対1ミーティングもセッティングされる。

<https://www.israelmobilesummit.com/>

**REACT REACT NEXT 2020** (2020年6月15日, テルアビブ)

JavaScriptのフレームワークであるReactに関するイベント。React Native, Redux, MobX等について議論する。Reactの初心者も上級者も対象とする。750名の参加者を見込む。

<https://react-next.com/>

**延期！UPDATED** **フィンテック** **INSURTECH NEXT** (2020年7月21日, テルアビブ)

インシュアテック（保険テック）に関するカンファレンス。B2B ミーティングも予定されており，スタートアップコンペティションも開催される。メディア及びイベント企画の People & Computer が主催。

<https://www.insurtechnext.com/>

**延期！UPDATED** **バイオ** **MIXIII BIOMED** (2020年9月7～9日, テルアビブ)

ヘルスケアやライフサイエンスの将来について議論する国際会議・展示会。今年は長寿命の中での QOL をテーマに，医療機器，バイオファーマ，デジタルヘルス，診断分野にフォーカスする。

<https://kenes-exhibitions.com/biomed/>

**延期！UPDATED** **半導体** **CHIPEX2020** (2020年9月15～16日, テルアビブ)

イスラエルの半導体産業の年次イベント。イスラエルのハイテクに関するメディアである Advanced System Group が Semiconductor Industry Association の協力を得て主催。ベンダーによる展示，技術的なカンファレンス，エグゼクティブ・サミットの3本柱から構成される。

<http://www.explace.co.il/?CategoryID=1043>

**延期！UPDATED** **電機** **RAX** (2020年10月13～15日, テルアビブ)

電気製品，制御系，計装，自動化，空気圧工学，照明システム，エネルギー・省エネに関する展示会。今回が26回目の開催となる。

<https://www.stier.co.il/rax/en/>

**ナノテク** **NANO.IL.2020** (2020年10月13~15日, エルサレム)

ナノテクに関する国際カンファレンス・展示会。マテリアル, エレクトロニクス, 光学, 医療, 防衛, 航空, 半導体等の分野を対象に, 企業, 投資家, 大学等からの参加者を想定している。

<https://www.nanoilconf.com/>

**延期 ! UPDATED** **技術移転** **THE 6TH BIENNIAL CONFERENCE OF ISRAEL'S TECHNOLOGY TRANSFER ORGANIZATION**  
(2020年10月19日, テルアビブ)

イスラエルの主要大学・研究機関の技術移転機関からなる Israel Tech Transfer Network (ITTN) による隔年のカンファレンス。

<https://www.stier.co.il/itn/>

**延期 ! UPDATED** **医療機器** **THE 2ND MEDICAL DEVICE RESEARCH & DEVELOPMENT SUMMIT** (2020年10月19日, テルアビブ)

医療機器 (ハードウェア及びソフトウェア) に特化したカンファレンス。今回は, 最先端の R&D の方法論やツールを特集。

<https://www.stier.co.il/mdr-d/>

**延期 ! UPDATED** **マシンビジョン** **ISRAEL MACHINE VISION CONFERENCE (IMVC) 2020** (2020年10月29日, テルアビブ)

マシンビジョンに関するカンファレンス。自動車, 防衛, 医療機器, 印刷, ゲーム産業等のアルゴリズム開発者, データサイエンティスト, エンジニア, プログラマー等の参加を想定している。今回 11 回目の開催。

<https://www.imvc.co.il/>

**モビリティ SMART MOBILITY SUMMIT 2019** (2020年11月(日付未定), テルアビブ)

イスラエル首相府が先導する「燃料選択及びスマート・モビリティ・イニシアチブ」により進められているイベント。今回で8回目を迎える。イスラエルの交通関連スタートアップの展示やセミナーが開催予定。

<http://www.fuelchoicessummit.com/>

**ヘルスケア GLOBAL WELLNESS SUMMIT 2020** (2020年11月10~13日, テルアビブ)

健康産業に関する大規模カンファレンスで、世界中から企業幹部, アカデミア, 医師等が参加する。米国の団体が主催しており, 毎年世界各地で開催地を変えて開催され, 本年はテルアビブで開催。

<https://www.globalwellnesssummit.com/2020-global-wellness-summit/>

**延期! UX UX SALON 2020** (2020年秋, テルアビブ)

UXデザイナーによるコミュニティであるUX Salonの年次イベント。ネットワーキングと講演を目的とする。

<http://2020.uxsalon.com/>

**スタートアップ° 2021 OURCROWD GLOBAL INVESTOR SUMMIT**  
(2021年3月4日, エルサレム)

エルサレムのクラウドファンディング型VCであるOurCrowdによる年次イベント。OurCrowdの投資先を中心としたスタートアップと投資家が一堂に会する大規模なイベント。2019年は186か国から23,000人の登録があったとされる。

<https://summit.ourcrowd.com/>

**本年中止! サイバーセキュリティ CYBERWEEK** (2021年6月20~6月24日, テルアビブ)

テルアビブ大学が主催するサイバーセキュリティに関する大規模イベント。一週間にわたり, メイン会場での学術会議に加え, ラウンドテーブルやパネルディスカッションなど多様なサイドイベントが開催される。

<https://cyberweek.tau.ac.il/>

**延期！** **建設・不動産** **TLV CONSTECH & PROPTECH 2020 WEEK**  
(時期未定)

建設・不動産技術に関するセミナー・展示会・野外デモンストレーションイベント。イスラエル輸出国際協力機構と経済産業省が主催し、今回初開催。希望者には B2B ミーティングも設定される。

<https://tlvconprop.com/>

**延期！** **デジタルヘルス** **DIGITAL HEALTH.IL** (時期未定)

デジタルヘルスに関するカンファレンス。スタートアップのコンテストも開催される。EY, ARC (シエバメディカルセンターイノベーションセンター), Israel Advanced Technology Industries が主催。過去 5 年では、毎回 700 名以上の参加者があった。

<https://digitalhealth-il.com/>

**延期！** **アクセシビリティ** **ACCESS ISRAEL'S 8TH INTERNATIONAL CONFERENCE ON THE FUTURE OF ACCESSIBILITY** (時期未定)

障がい者や高齢者にとってのアクセシビリティ向上を目指す NPO が主催する国際カンファレンス。

<https://aisraelcon.org/en/>

**延期！** **エレクトロニクス** **NEW TECH 2020 EXHIBITION** (時期未定)

ハイテク分野に関する大規模展示会で、150 社以上が展示、数千人の来場者を見込む。対象分野は、クリーンルーム装置、電子光学品、レーザー、光ファイバー、レンズ、カメラ、試験用機器、プリント基板、筐体、電子機械器具、周辺機器、組込みシステム、モーター、ロボティクス、通信機器等。

<https://www.new-techevents.com/motion-control-power-solutions/>

**延期！** **光学** **OPTO TECH 2020** (時期未定)

上記 New Tech 2020 Exhibition のサイドイベントとして開催される、電子光学品に特化したイベント。

<https://www.new-techevents.com/opto-tech/>

**延期！** **インダストリー- 4.0** **INDUSTRY 4.0 – SMART FACTORY** (時期未定)

上記 New Tech 2020 Exhibition のサイドイベントとして開催される、インダストリー 4.0・スマート工場関連に特化したイベント。IoT, 自動化・ロボティクス, M2M, AI, サイバーシステム, クラウド等を対象とする。

<https://www.new-techevents.com/industry-4-o-smart-factory/>

**延期！** **エドテック** **ISRAEL EDUCATION SUMMIT 2020** (時期未定)

エドテックに関する国際カンファレンス・展示会。世界 20 か国から参加者があり、今回 4 回目の開催。

<https://www.ies-summit.org/>

**イノベーション** **LAHAV EXECUTIVE EDUCATION** (通年, テルアビブ等)

テルアビブ大学のビジネススクール Lahav Executive Education Coller School of Management が実施するイノベーションを学ぶツアー。概ね 1 週間のプログラムで、個別のニーズに応じたイノベーションツアーを実施。

<https://www.lahav.ac.il/en/home>

## 日本におけるイスラエル関連イベントの今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトをご覧ください。

(情報なし)